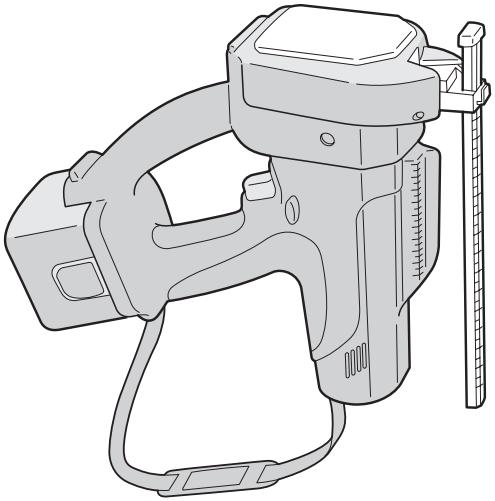
National
松下電工

保証書別添
保 管 用

充電全ネジカッター

EZ3561NK・EZ3561X

取扱説明書



《プロ用》

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

ご使用前に

- 安全上のご注意 …… 1
- 各部のなまえ …… 5
- 梱包内容・別売品 …… 6

使いかた

- 充電のしかた …… 7
- 準備 …… 9
- 作業 …… 11
- 作業終了 …… 14

お手入れ・保管

- 刃の交換 …… 15
- お手入れ・保管 …… 17

お知らせ

- 電池パックについて … 18
- 能力 …… 19
- 仕様 …… 19

点検方法

- 故障かな？と思ったとき … 21
- 保証とアフターサービス … 23

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ご使用上の注意事項は「⚠警告」と「⚠注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「⚠注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠警告

安全作業のために：

1.専用の充電器や電池パックを使用してください。
- 他の充電器で電池パックを充電しないでください。
- この取扱説明書に記載している電池パック以外は充電しないでください。

2.正しく充電してください。
- この充電器は定格表示してある電源で使用してください。
  直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
- 温度が0℃未満、または40℃以上では電池パックを充電しないでください。
- 電池パックは、換気の良い場所で充電してください。
  電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。
- 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

3.電池パックの端子間を短絡させないでください。
- 電池パックを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。

4.感電に注意してください。
- ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

5.作業場の周囲状況も考慮してください。
- 充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。

6.保護めがねを使用してください。
- 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

7.防音保護具を着用してください。
- 騒音の大きい作業では耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

8.加工するものをしっかりと固定してください。
- 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。

9.次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。
- 使用しない、または、修理する場合。
- 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他危険が予想される場合。

⚠警告

10.不意な始動は避けてください。
- スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- 電池パックを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

11.指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
- この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

12.電池パックを火中に投入しないでください。

13.電池パックの液が目に入ったらただちにきれいな水で充分洗い、医師の治療を受けてください。

14.使用時間が極端に短くなった電池パックは使用しないでください。

⚠注意

1.作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2.子供を近づけないでください。
- 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

3.使用しない場合は、きちんと保管してください。
- 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- 充電工具や電池パックを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4.無理して使用しないでください。
- 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。
- モータがロックするような無理な使いかたはしないでください。

5.作業に合った充電工具を使用してください。
- 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

6.きちんとした服装で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれるおそれがあるので、着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

7.充電工具は、注意深く手入れしてください。
- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

⚠注意

8.充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
- コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。

9.無理な姿勢で作業をしないでください。
- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

10.調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。
- スイッチを入れる前に、調節に用いキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。

11.屋外使用に合った延長コードを使用してください。
- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

12.油断しないで十分注意して作業を行ってください。
- 充電工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 常識を働かせてください。
- 疲れている場合は、使用しないでください。

13.損傷した部品がないか点検してください。
- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチで始動、および停止操作のできない充電工具は、使用しないでください。

14.充電工具の修理は、専門店に依頼してください。
- サービスマン以外の人は充電工具、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- 充電工具が熱くなったり、異常に気付いた時は点検・修理に出してください。
- この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のないかたが修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

先に充電工具安全上の注意をのべましたが、充電全ネジカッターとして、さらに次にのべる注意事項を守ってください。

⚠警告

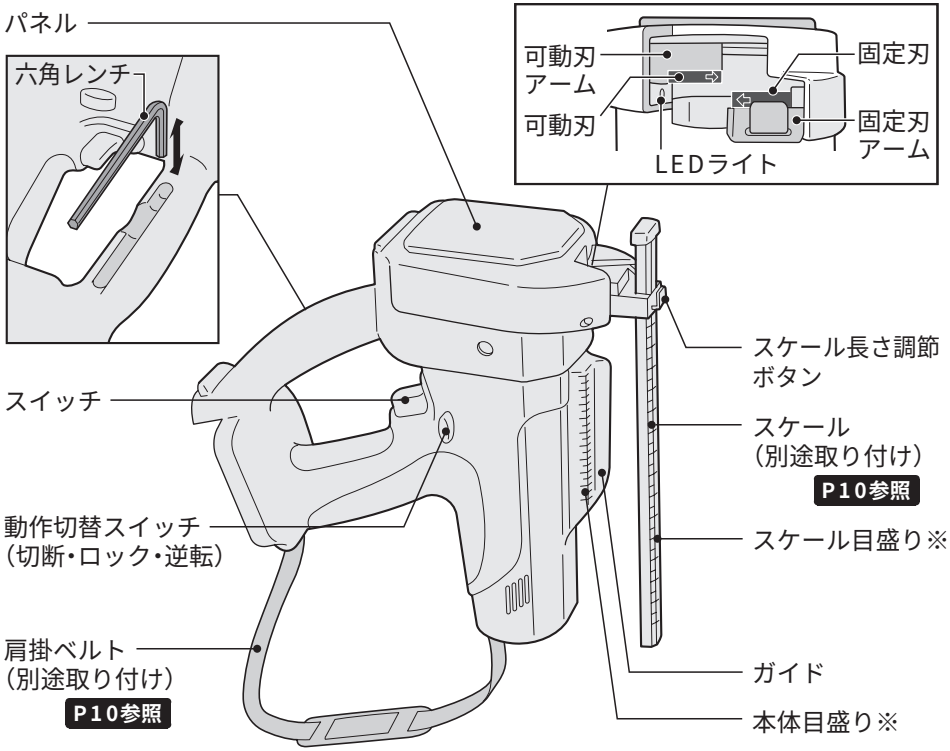
- **可動部に触れないでください。**
  はさまれたり、切断片の飛散によるけがのおそれがあります。
- **使用中は本体を確実に保持してください。**
  本体の振れによるけがのおそれがあります。
- **2パック以上の連続使用はしないでください。**
  本体の温度が上昇し、やけどやけがのおそれがあります。
- **密閉された狭い場所で使用しないでください。**
  発煙、発火、破裂などのおそれがあります。
- **屋外で充電中、雷が鳴り始めたら充電を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
  落雷による火災や感電のおそれがあります。

⚠注意

- **高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。**
  材料や本体などの落下による、事故のおそれがあります。
- **刃は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。**
  刃のはずれによるけがのおそれがあります。
- **刃やアームにひび、割れなどの異常がないことを確認してからお使いください。**
  破損し、けがのおそれがあります。
- **切断された全ネジの落下に注意してください。**
  けがのおそれがあります。
- **切断された全ネジのカエリに注意してください。**
  けがのおそれがあります。

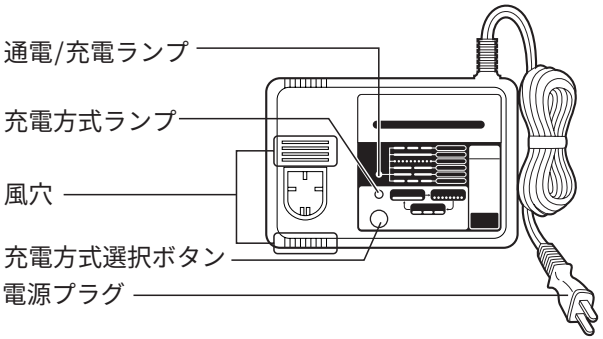
各部のなまえ

本　体(付属品込み)



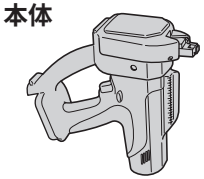
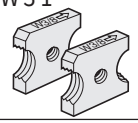
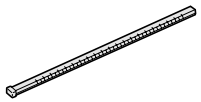
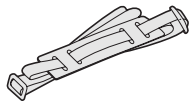
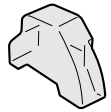
※目盛りは目安としてご使用ください。

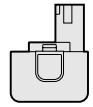
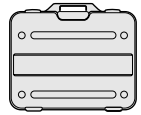
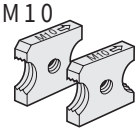
充電器(EZ3561Xには同梱していません)



梱包内容・別売品

(本体と付属品の梱包内容をご確認ください)

梱包内容 / 商品	EZ3561X	EZ3561NK	別売品の有無
本体 	○	○	○
全ネジカッター純正刃 W3/8(2枚1組) EZ9SBW31 	○	○	○
スケール 	○	○	― (補修用部品)
肩掛ベルト 	○	○	― (補修用部品)
六角レンチ	○	○	― (補修用部品)
刃カバー 	○	○	― (補修用部品)

梱包内容 / 商品	EZ3561X	EZ3561NK	別売品の有無
電池パック **(ニッケル水素電池)** EZ9200 	○	―	○
パックカバー	○	―	― (補修用部品)
充電器 EZ0209	○	―	○
ケース EZ9616 	○	―	○
全ネジカッター純正刃 M10(2枚1組) EZ9SBM10 	―	―	○

⚠警告

- **雨中では使用しないでください。**
  感電や発煙のおそれがあります。
- **直流電源やエンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。**
  発煙、発火のおそれがあります。

- **お買い求めのときは必ずリフレッシュ充電をしてください。** P18参照
  （電池の不活性化により本来の性能が発揮できないおそれがあります。）
- **電池パックHタイプ・Nタイプはニッケル水素電池パック対応の松下電工製専用充電器で充電してください。**

お知らせ

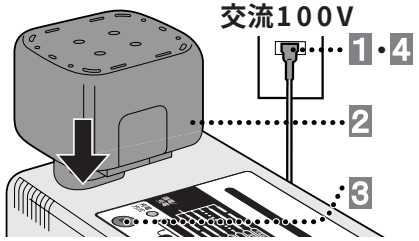
- 充電器は冷却ファンで電池を冷やしながら充電します。電池パックを充電器に差し込むと、ファンによる送風を始め、充電が完了すると送風量が少なくなります。
- 電源プラグを抜いた後も通電/充電ランプ、充電方式ランプが約10秒点灯される場合がありますが、故障ではありません。

お願い

- 充電器は周囲温度0～40℃の範囲でご使用ください。
- 電池パックや充電器の風穴をふさがないでください。
- 2パック連続で充電した後は、充電器のご使用を約30分休止し、十分放熱させた後ご使用ください。
- 充電器のパック挿入部に手を入れないでください。端子の変形や故障の原因となる可能性があります。

充電(充電器EZ0209、電池パックEZ9200の場合)

電池パックの状態や用途に合わせて、緑 エコ充電（電池にやさしい充電）、赤 急速充電（短時間充電）、橙 リフレッシュ充電（性能回復）の中から充電方式を選ぶことができます。



1 コンセントに電源プラグを差し込む
- 充電方式ランプ、通電/充電ランプが点滅する。

2 電池パックを底に当たるまで差し込む
- 通電/充電ランプが点灯に変わる。

3 充電パック差し込み後約30秒以内に充電方式を選ぶ
- メーカー出荷時、充電方式はエコ充電に設定されています。
- 充電方式選択ボタンを押すと順次切り替わる。

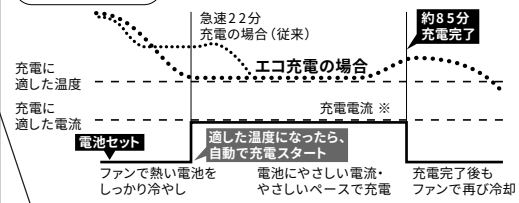
緑 エコ充電 → 赤 急速充電 → 橙 リフレッシュ充電 → 緑 エコ充電

- 充電方式は電池パックを充電器に差し込んでから約30秒後に確定（記憶）※されます。約30秒経過後、充電方式を切り替える場合は、電池パックを充電器から一度取り外して再度差し込んでください。
- 充電方式を選ばないと前回の充電方式で充電を行います。（リフレッシュ充電をのぞく）

※リフレッシュ充電を選択した場合は記憶されません。また充電方式確定前に電源プラグを抜いた場合も記憶されません。

4 充電後は電源プラグをコンセントから抜く

充電方式と表示について

充電器	方式と表示	充電時間	説　明
充電方式 ○ 選択	エコ充電 緑 点　灯 （工場出荷時はエコ充電に設定されています）	約45分～約85分 （EZ9200の場合） 充電前冷却時間を含む	〈エコ充電機能とは〉 熱い電池をファンでしっかり冷却した後、約45～85分かけて充電し、充電完了後も再度冷却します。電池にかかる負荷を低減したやさしい充電方式です。 充電動作説明　※エコ充電は、急速充電の約1/2の電流です。  ● 電流を制御しながら、短時間で充電します。（最大約45分） ● P18参照
	急速充電 赤 速い点滅	約22分 （EZ9200の場合）	
	リフレッシュ充電 橙 遅い点滅	約12時間以内	

※充電時間は目安です。周囲温度や電池パックの状態により異なります。

充電状態表示について

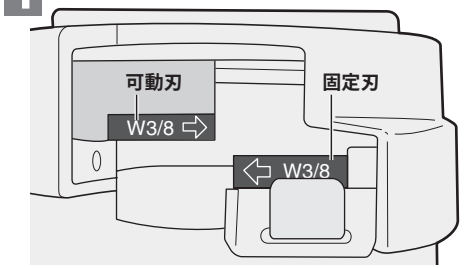
ランプ表示			充電器の状態		電池パック
通電/充電 ●	赤	点滅	充電器通電中		充電器に差し込んでいない
	赤	点灯	充電中	電池パックを充電中。	充電器に差し込んでいる
	緑	速い点滅	充電完了		
	赤	遅い点滅	電池保護充電中（最大約45分充電）	電池パックの温度が低いときや2カ月以上使用していなかったときに、充電電流を下げて、やさしく充電中。	
	橙	遅い点滅	冷却待機	電池パックの温度が高いときに、電池パックを冷却中。電池温度が下がると自動的に充電開始。	
	橙	点滅	充電不可	電池パック差込口のゴミづまりや電池パックの故障などのとき、充電できない。	

お知らせ

- 冷えた電池パック（約5℃以下）を暖かい場所で充電するときは電池を約1時間以上放置し、その場の温度になじませてください。
- 電池パックを差し込んだ直後にファンが送風音を開始しなければ充電器の故障が考えられます。ただちに修理をご依頼ください。 P23参照

この商品はW3/8全ネジ(軟鋼・ステンレス)、M10全ネジ(軟鋼のみ)の切断を対象にしています。
※M10ステンレス製全ネジは切断しないでください。本体、刃が破損するおそれがあります。

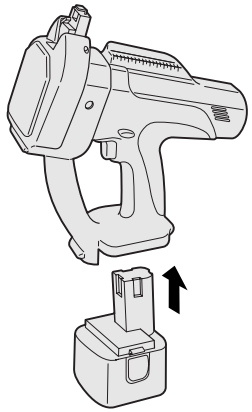
1 刃を確認する



- 切断する全ネジのサイズに適合する刃が本体に確実に取り付けられていることを必ず確認してください。(刃の刻印を参照)
- 替刃は松下電工製の純正刃をご使用ください。
- 全ネジのサイズと刃のサイズが適合していない場合、または刃部に欠けや変形がある場合は刃を交換してください。P15・16参照

2 電池パックを取り付ける

- 電池パックが本体に固定されるまで差し込む。

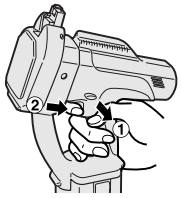


3 本体の動作を確認する

⚠注意

- **動作切替スイッチを中央にしても完全なロック状態ではありません。刃を取り付けた状態のときは十分に注意してください。**
  けがのおそれがあります。

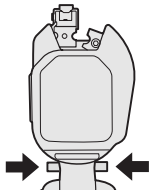
切断 切断



①動作切替スイッチを 切断 位置にし
②スイッチを入れる

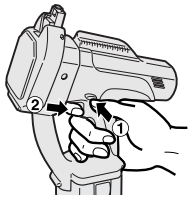
- 切断 位置でスイッチを押し続けると可動刃は最大に開いた状態で止まります。再度スイッチを入れると動作します。

ロック(中央) ロック



- スイッチロックの位置
  ※使用後は必ず中央に!

逆転 逆転



①動作切替スイッチを 逆転 位置にし
②スイッチを入れる

- 逆転 位置でスイッチを押し続けると可動刃は最大に開いた状態で止まります。再度スイッチを入れても動作しません。(切断 位置に戻すと動作します)

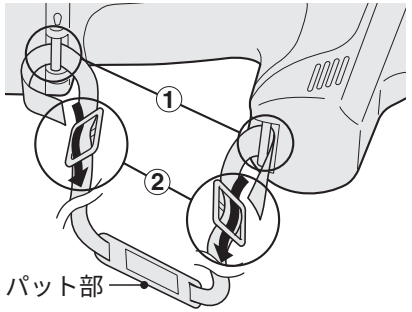
逆転 位置では全ネジは切断できません

4 肩掛ベルトを取り付ける

⚠警告

- **肩掛ベルトは本体にしっかりと取り付け、ご使用前はベルトの長さ、キズ、破れ等、ベルトの状態を確認してください。**
  取り付けが不完全なままで使用すると事故のおそれがあります。
- **肩掛ベルトご使用のときは、本体の落下に十分注意してください。肩掛ベルトは本体を確実に保持するものではありません。**
  本体が落下し、事故のおそれがあります。
- **肩掛ベルトは、肩部にしっかりと掛けてください。肩部以外の場所に引っ掛けないでください。**
  不意の落下による事故のおそれがあります。

① ベルトをベルト取付部に通す
② ベルト長さ調節部に通し、調節する

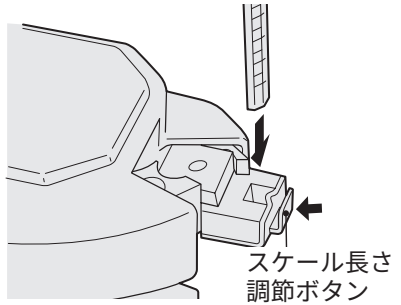


- 肩掛ベルトの長さは個人に合わせて調節できます。
- 肩掛ベルトのパット部を肩に当たる部分に合わせてください。
- 肩掛ベルトを引っ張り、本体にしっかりと取り付けられていることを確認してください。
- 破損したベルトは使用しないでください。

5 スケールを取り付ける

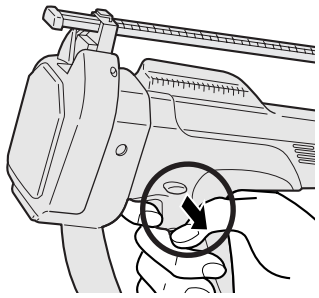
⚠警告

- **スケール長さ調整後は、必ずスケールをロックした状態でご使用ください。**
  ロックされていないままで使用するとスケールが落下し、事故のおそれがあります。
- **スケールをつかんで本体を持ち上げないでください。**
  スケールの破損や本体の落下による事故のおそれがあります。



- スケール長さ調節ボタンを押しながらスケールを差し込んでください。
- スケール長さ調節ボタンをはなすとスケールがロックされます。
- スケールを軽く引っ張り、ロックされていることを確認してください。

6 動作切替スイッチを 切断 位置にする



⚠警告

- **本体を落とさないでください。**
  事故やけがのおそれがあります。
- **可動部に触れないでください。**
  はさまれたり、切断片の飛散によってけがのおそれがあります。
- **2パック以上の連続使用はしないでください。**
  本体の温度が上昇し、やけどやけがのおそれがあります。

お願い

- 冷えた電池パック（0℃以下）は本来の性能が発揮できないため、ご使用前に再度フル充電してからご使用ください。

切断中のご注意

- 固定刃のみぞが全ネジのネジ山に合わない状態では切断しないでください。（刃の変形、欠けが生じやすくなります）
- 本体が熱くなったら作業を中断し、十分放熱させてからご使用ください。
- モータがロックするような無理な使いかたはしないでください。
- 本体の異常に気付いたときは点検修理に出してください。

お知らせ

目盛りを利用することで、全ネジの長さ測定やマーキングの手順が省略できます。
作業に合わせて、スケール目盛りと本体目盛りをご利用ください。
※目盛りは目安としてご使用ください。計測器として長さを保証するものではありません。

スケール目盛り［約2～20cm（0.5cm刻み）］

合わせ位置（※1）でのスケール目盛りの数値が、A部分の全ネジの長さになります。

＜使い方＞

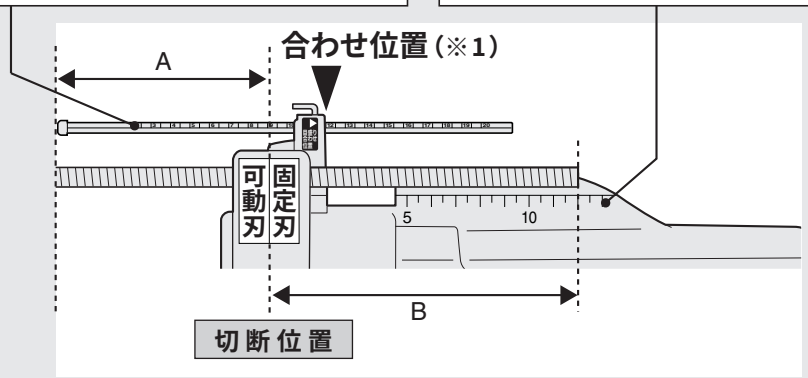
①切断したい長さの目盛りを、合わせ位置（※1）に合わせる
②全ネジとスケールの先端の位置を揃えて、切断する
⇒目盛りと同じ長さの全ネジが**可動刃側に**切り落とされます。

本体目盛り［約5～13cm（0.5cm刻み）］

本体目盛りの数値が、B部分の全ネジの長さになります。（下図は目盛り「12」の例）

＜使い方＞

①全ネジの先端を、切断したい長さの目盛りに合わせて切断する
⇒目盛りと同じ長さの全ネジが**固定刃側に**切り落とされます。



作業A 上向きで作業する

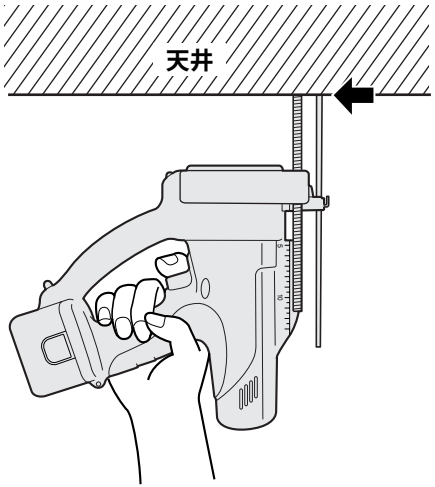
⚠注意

- **切断された全ネジの落下に注意してください。**
  事故やけがのおそれがあります。

■スケールの先端を天井に当てて切断

（スケールの目盛りは天井から全ネジの切断位置までの長さの目安となります。）

- パネルを天井面に当てて作業するとき、パネルが汚れていると天井面を汚すおそれがあります。
- スケールを天井に強く当てすぎるとスケールの変形・破損の原因となります。

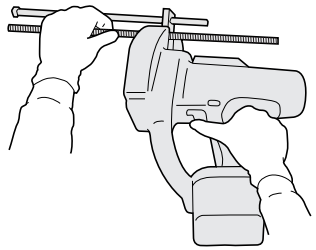


作業B 床面において作業する

■スケールの先端と全ネジの先端を合わせて切断

（スケールの目盛りは可動刃側の全ネジの先端から切断位置までの長さの目安となります。）

- 床面に水や可燃物等がないことを確認してください。
- 本体を水平な床面に置いて作業してください。



作業C 胸元で切断する

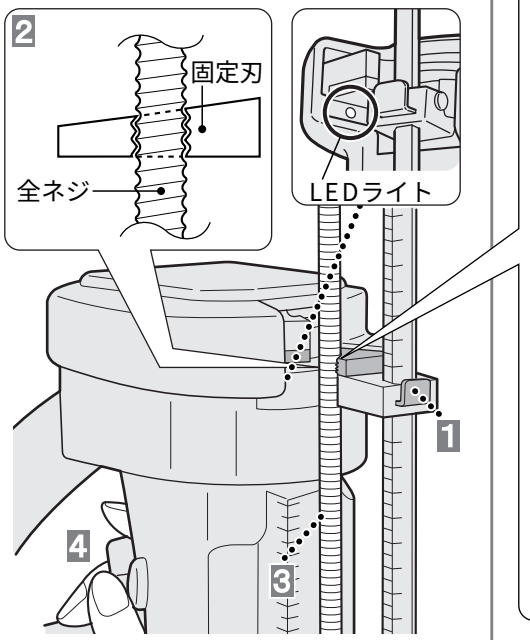
⚠注意

- **作業中は本体に顔を近づけないでください。**
  切断片の飛散によるけがのおそれがあります。

■本体の目盛りに全ネジの先端を合わせて切断

（本体の目盛りは固定刃側の全ネジの先端から切断位置までの長さの目安となります。）

切断のしかた(作業 A B C (P12)共通)



1 スケール長さ調節ボタンを押してスケールの長さを調節する
※スケールを使わないときは、2へ。

2 全ネジのネジ山を固定刃のみぞに合わせる

3 ガイドに全ネジをそわせる

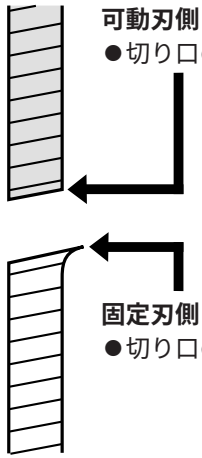
4
- **スイッチを入れ、全ネジを切断する**
- **切断後もスイッチを押し続け、可動アームが止まったらスイッチをはなす**

〈スタンバイ機能〉
切断 位置でスイッチを押し続けると可動アームが最大に開いた状態で自動的に止まり、次の切断作業にすぐに取りかかることができます。

- スイッチを入れるとLEDライトが自動的に点灯します。

ステンレス製全ネジ切断時のご注意

- ステンレス製の全ネジを切断すると、固定刃側の全ネジ切断面にバリが出ます。



可動刃側
- 切り口の後処理が不要

固定刃側
- 切り口の後処理が必要

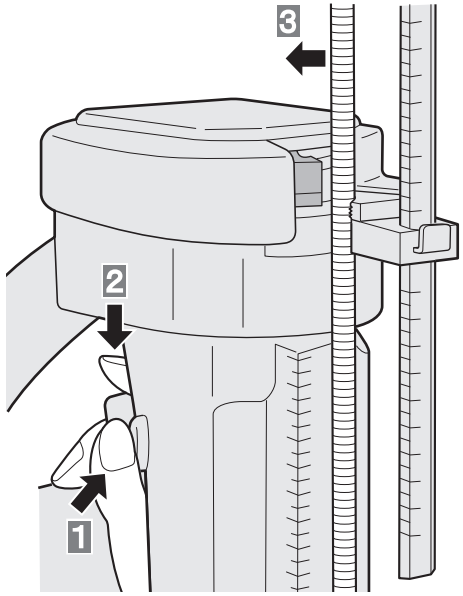
お知らせ

■LEDライト
- 固定刃のみぞと全ネジのネジ山を照らします。
- スイッチを入れると約3分間点灯し、自動的に消灯します。
- 微小電流で点灯するため本体作業性能にはほとんど影響ありません。
- ライトを消すときは、動作切替スイッチを ロック (中央)位置に戻してください。

■本体保護クラッチ
以下の作業のときは、本体を保護するためクラッチが働き切断できません。
- 切断能力を超える全ネジの切断
- 鉄筋など全ネジ以外の部材の切断
- 逆転 位置での全ネジの切断

切断途中での全ネジのはずしかた

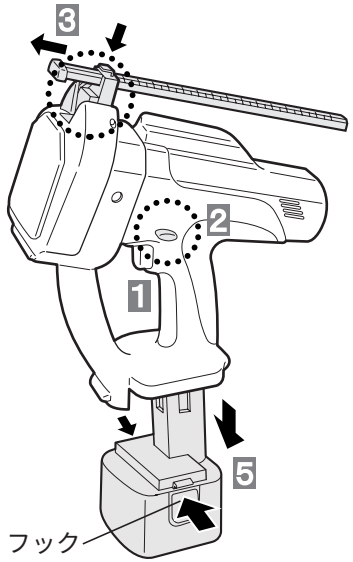
切断位置合わせ不良など、解除が必要なとき。



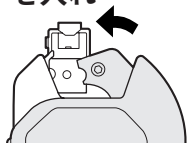
1 動作切替スイッチを 逆転 位置にする

2 スイッチを押し続け、可動アームが止まったらスイッチをはなす。
※再度スイッチを入れても動作しません。
(切断 位置に戻すと動作します。)

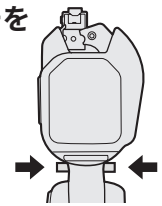
3 全ネジを取りはずす



1 動作切替スイッチを 切断 位置にしてスイッチを入れ刃を閉じる
- 閉じたときにスイッチをはなす。

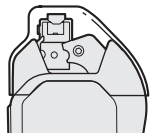


2 動作切替スイッチを ロック 位置にする



3 スケールをはずす
- スケール長さ調節ボタンを押しながらスケールを取りはずしてください。

4 刃カバーを取り付ける



5 フックを押しながら電池パックをはずす

刃の交換(W3/8全ネジ用替刃の場合)

●別売のM10全ネジ用替刃も同様の手順で交換してください。

⚠警告

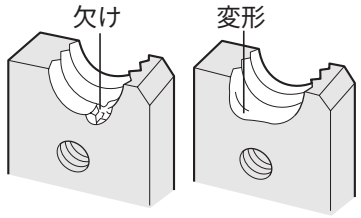
●替刃の取り付け・取りはずしは、必ず動作切替スイッチをスイッチロックの位置にし、電池パックを本体から抜いてください。
急に動き出し事故のおそれがあります。

⚠注意

●刃は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
刃のはずれによるけがのおそれがあります。

●替刃は松下電工製の純正刃をご使用ください。

交換の目安

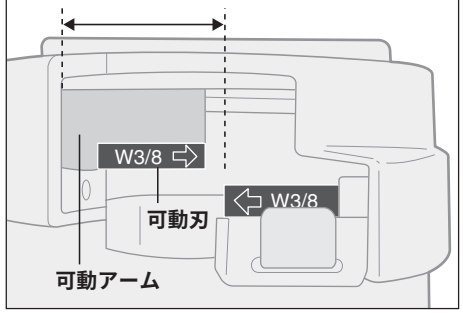


刃部に欠けや変形が生じたら可動刃と固定刃を同時に交換する
● 切断部にバリが発生しやすくなります。

刃の取りはずしかた

1 スイッチを入れ、可動刃の位置合わせをする

●可動アームを動かして可動刃を下図(↔の範囲)に合わせる

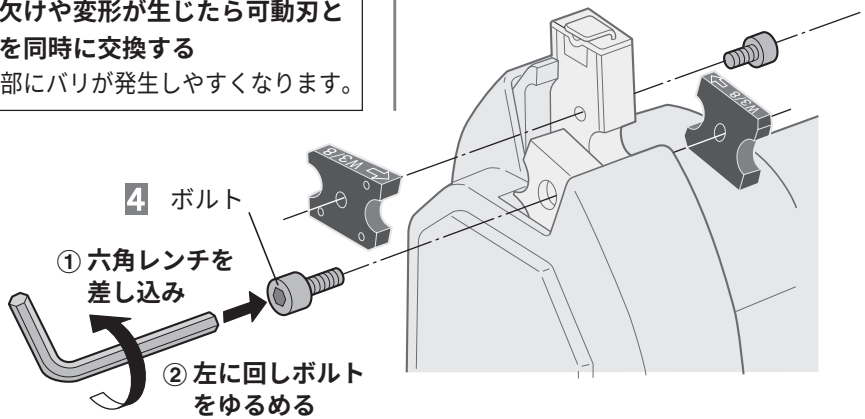


2 動作切替スイッチを ロック 位置にし、電池パックをはずす

3 スケールをはずす P14参照

4 可動刃を固定しているボルトを付属の六角レンチ P5参照 **で取りはずし、刃をはずす**

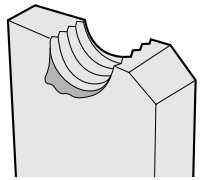
5 固定刃も同様に刃をはずす。



刃の取り付けかた

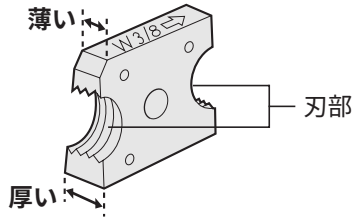
お願い

●刃部にカエリが出ているときはヤスリ等でカエリを削り落としてから取り付けてください。



お知らせ

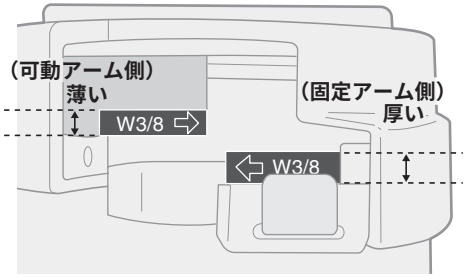
刃には2つの刃部と幅の異なる2つの刻印面があります。



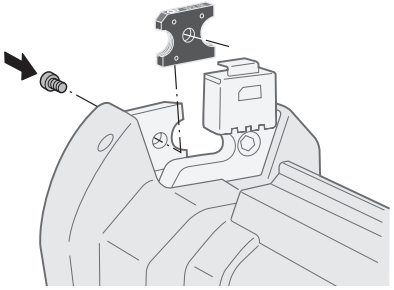
可動アームの刃と固定アームの刃を入れ替えることで1組の刃を2回使用することができます。

	可動アーム側(薄い刻印面が上)	固定アーム側(厚い刻印面が上)
1回目	刃A 薄い W3/8	刃B 厚い W3/8
2回目	刃B 薄い W3/8	刃A 厚い W3/8

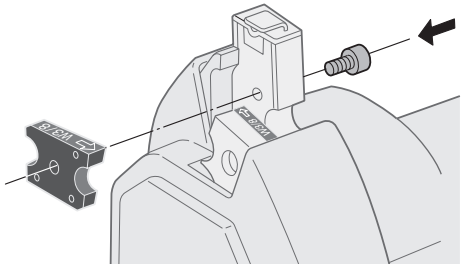
■刃の取り付け完成図



1 刃の刻印【W3/8➡】の向きと凹部の位置を確認し、可動刃をボルトで確実に取り付ける



2 固定刃も同様に、刃を取り付ける



3 スケールを取り付ける P10参照

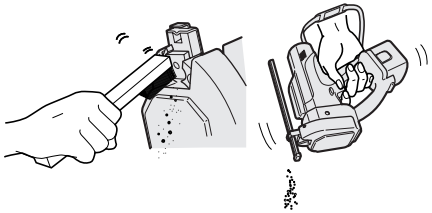
4 電池パックを取り付ける P9参照

お手入れ・保管

お手入れ

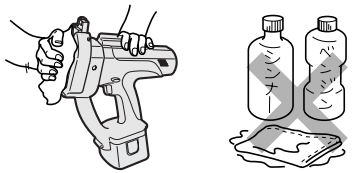
ゴミを取り除く

刃に付着した切粉や可動部に入ったゴミを取り除いてください。



やわらかい布でふく

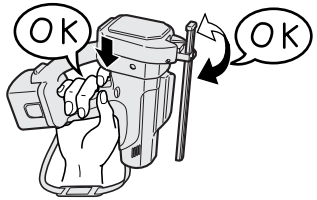
ぬれた布やシンナー、ベンジンなど揮発性のものは使用しない。(変色・変形の原因)



パネルが汚れていると汚れが天井面につくおそれがあります。

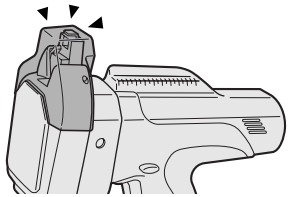
定期点検の実施

ネジのゆるみ、破損、動作の異常などがないか定期的に点検してください。



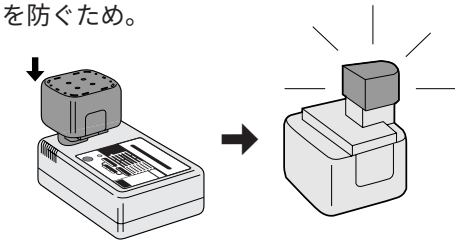
保管

本体に刃カバーをつける



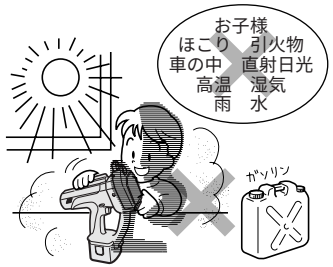
電池パック(ニッケル水素電池)は充電した後、パックカバーをつける

電池パックを長持ちさせ、保管時の短絡を防ぐため。



保管は適切な場所で

事故や故障を防ぐため。



電池パックについて

⚠警告

- **電池パックを火中に投入しないでください。**
  破裂したり、有害物質の出るおそれがあります。

長持ちさせるために

電池パック(ニッケル水素電池)は

カラになる前に ▼ **継ぎ足し充電を !!**

保管前に ▼ **フル充電を !!**

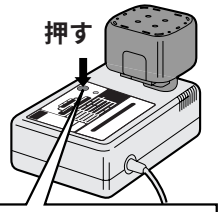
- 熱くなった電池パックは、十分放熱させてから充電してください。

リフレッシュ充電のお願い

- 以前より作業量が減ったと感じたとき。
- 使用後、充電して保管したが、2ヵ月以上放置した電池を使用するとき。

▼

性能回復のため、リフレッシュ充電をしてください。



選択 **ボタンを押してリフレッシュ充電を選ぶ。(充電方式ランプ:橙点灯)**

▼

12時間以内にリフレッシュ充電完了。

エコ充電、急速充電中にリフレッシュ充電へ切り替えることはできません。
(充電方式の選択・操作 P7参照)

- 電池の状態に合わせて冷却ファンで電池を冷やしながらリフレッシュ充電を行なうためファンの回転数が途中で下がり、送風量が少なくなります。
- リフレッシュ充電をひんぱんに行なうと電池パックの性能を損なうおそれがあります。

電池パックの寿命

寿命の目安/処置

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは電池パックの寿命です。
新しい電池パックをお買い求めください。

ニッケル水素電池リサイクルについて

この製品に使用している二ッケル水素電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み電池パックを廃棄の際はお買い求めの販売店へお返しください。(電池パックは短絡防止のため、必ずパックカバーを付けるか端子部に絶縁テープを貼ってください。)

Ni-MH
ニッケル水素電池はリサイクルへ

※EZ3561Xは電池パックを付属していません。ご使用の電池パックに応じたリサイクルをお願いいたします。

本製品の使用電池

- 名称:密閉型ニッケル水素蓄電池(NタイプHR23/43)
- 公称電圧:1.2V/1個
- 数量:10個

能力

■1回のフル充電による使用能力

●EZ9200にて充電/周囲温度20℃

※数値は目安です。電池パック性能の経時変化、相手材の硬さなどにより変わります。

部材	作業量
W3/8軟鋼製全ネジ（SS41）	約300本
W3/8ステンレス製全ネジ（SUS304）	約180本
M10軟鋼製全ネジ（SS41）	約180本

仕様

本　体

モータ電圧	DC12V
切断能力	W3/8全ネジ（軟鋼・ステンレス）
	M10全ネジ（軟鋼のみ）　※別売純正刃使用にて可 P6参照
最小切断長さ	23mm
質量（重量）	3.4Kg（電池パック含む）
大きさ	全長　全高　全幅 246×320×101（mm）

※M10ステンレス製全ネジは切断しないでください。
本体、刃が破損するおそれがあります。

充電器（EZ0209）

電　源	AC100V 50/60Hz
消費電力	360VA
質量（重量）	940g

充電可能な電池パック

電池パックの種類			電池電圧							
材料	タイプ 容量		7.2V	9.6V	12V	充電時間 上段：急速 下段：エコ	15.6V	充電時間 上段：急速 下段：エコ	24V	充電時間 上段：急速 下段：エコ
ニッケルカドミウム電池	1.2Ah	C	EZ9066	EZ9086	EZ9006	約 9分 約20～60分			EZ9016	約12分 約20～60分
		D	EZ9065 EZ9061	EZ9080	EZ9001	約 9分 約20～60分				
	1.7Ah	E	EZ9165	EZ9180 EZ9182	EZ9101	約12分 約25～65分			EZ9110 EZ9111	約17分 約25～65分
		S		EZ9181 EZ9183	EZ9102	約12分 約25～65分				
	2.0Ah	F							EZ9116	約20分 約30～70分
		V		EZ9187	EZ9107	約15分 約30～70分	EZ9137	約16分 約30～70分	EZ9117	約20分 約30～70分
ニッケル水素電池	2.0Ah	H	EZ9168	EZ9188	EZ9108	約15分 約30～70分				
	3.0Ah	N			EZ9200	約22分 約45～85分	EZ9230	約27分 約45～85分	EZ9210	約30分 約45～85分

※EZ9061は中間アダプターEZ0890（別売品）が必要です。
※充電時間は目安です。周囲温度や電池パックの状態により異なります。
※エコ充電の充電時間は充電前冷却時間を含みます。

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

	症状		考えられる原因	処置
充電時	充電完了した電池パックを再度充電すると、充電ランプが点灯する。		フル充電を検知するのに時間がかかるため。	そのまま放置してください。しばらくすると、充電完了表示（速い点滅）になります。
	充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。		高周波で制御しているため。	別のコンセントで、または、テレビ・ラジオから離して充電してください。
	電池パックを差し込んでも充電ランプが点灯しない。	通電/充電ランプ点滅	充電器と電池パックの接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
		充電・待機を繰り返す	電池パックが熱くなっている。	そのまま充電を続けてください。電池温度が下がると自動的に充電を開始します。
作業時	スイッチを入れても動かない。		電池パックが充電されていない。	充電をしてください。
			電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
			動作切替スイッチが［逆転］位置にある。	動作切替スイッチを［切断］位置にしてスイッチを入れてください。
	フル充電しているのに切断力が弱い。		温度が低い場所（0°C以下）で保管した電池パックを使用した。	再度充電し、充電完了になってからお使いください。
	充電しても切断本数が少ない。		刃が欠け、または変形している。	新しい刃と交換してください。 P15・16参照
			電池パックの寿命。	新しい電池パックをお買い求めください。 P6参照
			冷えた電池（約5°C以下）を暖かい場所で充電した。	1時間程度放置し、その場の温度になじませて再度充電してください。
			電池パックを2ヵ月以上放置していた。あるいは購入したばかりである。	リフレッシュ充電を行なってください。 P18参照
	LEDライトが速く点滅する。また「コトコト音」が本体からきこえる		電池パックがカラになっている。	充電をしてください。

左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止

- 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

その他

- 電源プラグをコンセントに差し込んだとき「通電/充電」ランプが点滅しない。
- 充電器に電池パックを差し込んだとき冷却ファンが送風を始めない。
- 充電開始直後に「通電/充電」ランプも「充電方式」ランプも点灯・点滅しない。
- 「冷却待機」表示（橙：遅い点滅）後、1時間以上しても「充電」表示（赤：点灯）にかわらない。
- 「充電」表示（赤：点灯）後、1時間以上充電しても「充電完了」表示（緑：速い点滅）にならない。
- 「リフレッシュ充電」を開始した後、13時間以上充電しても「通電/充電」ランプが「充電完了」表示（緑：速い点滅）にならない。

保証とアフターサービス

（よくお読みください）

保証書について

この商品には保証書を別途添付しております。保証書は販売店でお渡しいたしますから所定の事項の記入及び記載内容をご確認いただき大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より6ヵ月間です。但し刃・電池パックは消耗品ですから保証対象外です。（電池パックのフックは有料修理させていただきます。）

補修用性能部品の保有期間

当社はこの充電全ネジカッターの補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

サービスを依頼される前に、この取扱説明書の21～22頁に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止し本体・電池パック・充電器をお持ちのうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

- **保証期間中は** お買い上げの販売店まで保証書をそえて商品をご持参ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは** お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

松下電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は「修理ご相談センター」

ナビダイヤル（全国共通番号）ハイ 365日 **0570-081-365**

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間：月～金9:00～19:00土・日・祝9:00～17:00】

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。

大阪 ☎06-6906-1090 〒571-8686 大阪府門真市門真1048 松下電工テクノサービス（株）

札幌 ☎011-261-6401 (転) 名古屋 ☎052-551-7900 (転)

東京 ☎03-5392-7190 (転) 福岡 ☎092-622-0531 (転)

商品・お取扱いなどのご相談は「お客様ご相談センター」

ナビダイヤル（全国共通番号）ハイ ナイス **0570-081-713**

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間：月～金9:00～19:00土・日・祝9:00～17:00】

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。

松下電工お客様ご相談センター

☎ 06-6904-4382

FAX 06-6904-4471

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

ご注意 ・(転)印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
・所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

0402

松下電工株式会社　パワーツール事業部

〔〒522-8520〕滋賀県彦根市岡町33番地

EZ901035611 404-3YY①